

## 活動報告書

- 活動名：田植え
- 活動のめあて（目的、目標）：普段口にしてる米の生育過程を学ぶ。
- 日時：平成27年5月29日（金） 10:30~11:30
- 天気：晴れ
- 場所：学習田（大沼郡会津美里町鶴野辺字阿久津西）
- 当日参加者・協力者

参加者内訳	技術指導	人数
県職員		6名
小学校教諭		3名
児童		23名
地元農家		1名
田んぼ・畑の学校応援団		5名
JA会津みどり新鶴総合支店	○	3名
会津宮川土地改良区	○	2名

- 当日の活動場所見取り図



●事前準備

前日までの準備	
実施したこと・準備したもの	参考画像
なし	なし
当日の準備	
実施したこと・準備したもの	参考画像
移動の際の見守り。	

●準備物一覧

準備物	参考画像
なし	なし

●当日の活動内容

時間	活動内容・作業や指導のコツ等	参考画像
10:25	校門前に整列。天候に恵まれました。お天道様が児童たちにエールを送っているのでしょうか？だいぶ暑いです。	
10:30	田んぼの学校開校式 校長先生から開校にあたりご挨拶を頂きました。松本次長より挨拶を申し上げ、そして会津宮川土地改良区より、田んぼと土地改良施設との関わりについてご説明を、JA会津みどりの鴻巣さんより田んぼに関する深いお話を頂きました。	

「お米が出来上がるまでに、八十八の手間がかかります。お米も人間同様に栄養失調・過多になるといけないので、程よい栄養が必要です」

お米に関する知識を深め、いざ田植え実践です。



10 : 55 田植え開始

いよいよ作業開始です。

「何これ！ぶにゅぶにゅしている」田の独特な感触におっかなびっくりの児童たちでしたが、次第に慣れて植え付けを楽しんでいました。

JA会津みどりの鴻巣さんにご指導を頂きながら、懸命に植え付けをしています。



スピーディーかつ丁寧な仕事ぶりに、周囲の大人から感嘆の声があがっていました。



11 : 25 閉校式

当初より30分早く閉校式を迎えました。指導して下さった鴻巣さんをはじめ、関係者の方々にお礼をして無事に田植え終了です。秋の収穫が楽しみです。



●活動の成果・効果

活動の成果	最初は、田の泥の感触に驚いていた児童であったが、次第にコツを掴み手植えを楽しんでいた。担い手離れが叫ばれる今日において、今回の田植えを体験して農業に目覚めそして志を抱いた児童がおり、大変有意義な活動であったと思われる。
児童の感想	どろの中に手を入れて稲の苗を植えてみると、なにか神秘的なものを感じました。田植えがとてもおもしろく、他の農業もやってみたくなり、将来の夢は農業関係の仕事につきたいと思いました。
小学校の感想	真剣に話を聞き、おそろおそろ田んぼに入った子どもたちですが、すぐに慣れ、楽しんで活動をすることができました。準備万端整えて頂いたおかげで、「昔の人は大変だったな」「ご飯は残さず食べたい」「農業に関心を持った」など、考えながら取り組むことが出来ました。
地元農家の感想	毎年、個性あふれる田植え作業を見ることが出来て楽しい。今年も怪我がなく無事に行われて良かった。